

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部福祉課		■担当係	障がい福祉係
■評価事業名称	発達障がい者支援体制整備事業			
■評価事業コード	040300 - 215	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	02 高齢者や障がい者などの自立した生活への支援		
	■施策	04 障がい者の社会参加と自立への支援		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	発達障害者支援体制整備事業補助金交付要領 発達障害者支援法			
■関連計画の名称	北上市障がい者プラン'12			
■事業の概要	発達障がい児(者)について、各ライフステージに対応する一貫した支援を的確に行うため、関係機関と連携し、個々の状況に応じた個別支援計画を作成し、必要な支援により、発達障がい児(者)の福祉の向上を図る。連絡調整会議の設置、発達障がいの理解、早期発見、個別支援計画作成研修の実施			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	発達障がい者支援体制整備事業	発達障がい児(者)		こども支援部会開催 5回 講演会開催 3回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	744	223	226	257	
人件費	2,635	2,863	2,109	1,652	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,379	3,086	2,335	1,909	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	連絡調整会議、関係者研修実施回数	11回	7回		13回	ワーキング9回、関係者研修2回、啓発講演会2回

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

発達障がい児(者)の一貫した支援を行うため、相談支援ファイルの改訂を行い、作成の説明会を開催した。

問題点・課題等

相談支援ファイル所持者が限られており、継続して普及・啓発を図る必要がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明